

## 令和3年度 品質方針書

令和3年度の国の予算は先に閣議決定されていますが、私どもに関連ある公共事業費の内、農業農村関連事業費は、補正額を含み6,300億円となりました。

今年度は、コロナ禍での年度始まりとなりました。昨年より我社もコロナ対策を強いられ、様々な対策を講じてまいりましたが、この体制は、しばらく続くことが予想されます。

ただ、我社も対策の一つであるオンライン化をかなり進めてまいりました。この体制は、今後コロナが収束しても活用できるものと考えます。

また、昨年も発生しましたが、今年度も自然災害の発生は十分に考えられます。

より安全・安心な国土整備は必要不可欠であり、私ども建設コンサルタントの果たす役割は極めて重要です。

政府も「防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策」と称して国土強靱化対策の延長を発表しました。今年も防災関連の業務が、多く発注されるようです。

我社の業務をコロナ禍でも止めるわけにはいきません。より徹底した業務管理・品質管理が必要です。

そのためにも我社としましては、以前にも増して人材の確保、人材育成、技術力の向上、を重要テーマとして取り組み、持続的な成長を目指し、信頼され、魅力ある会社を築く必要があります。

以上の観点から令和3年度品質方針を下記のように定めます。

### 令和3年度 品質方針

1. 人材確保と人材育成を行い、より一層の技術力向上に取り組む。
2. 業務管理・品質管理を徹底し、対応力をもって顧客の信頼を勝ち取る。
3. 働き方改革をより推進し、さらなる効率化と、高能率な生産性を目指す。

令和3年 2月25日

若鈴コンサルタンツ株式会社  
代表取締役社長 吉田 伸宏

